



裾野市立南小学校  
学校だより No.2

学校教育目標

「共に輝く豊かな子」

本年度キーワード

「話し合っ解決しよう」

「親切な行動をしよう」

発行日 2020年4月20日



文責：校長 鈴木 弘美

少しずついいので、  
お時間のあるときに  
読んでください。

## トンネルの中でも 心を元気に

みなみっ子の皆さん、保護者の皆さん、お元気ですか？こんな言葉を学校だよりに書くことになるなんて、前例のない事態です。待ち望んでいた「トンネルの出口」が、さらに遠くになってしまいました。

大人の私たちはそれでも、自分の意志で仕事や買い物に出掛けたり、スマホで誰かとつながったりできますが、多くの子どもたちにとっては、窮屈な毎日がさらに続くことになり、見通しは全く持てないでしょう。2か月以上もこうしていると、人にもよりますが、自分でも気付かないうちに、自分から何かをしようとする気持ちが少なくなり、あきらめてしまいやすくなる、そんな危険性があります。

運動不足や学力低下も、確かに心配です。でも、いちばん問題なのは、実は、こういった「意欲の低下」なのです。いつの間にか失ってしまった意欲を取り返すのは、かなり大変なことです。

そうならないために、例えば、誰かと一緒に自分の疑問について夢中で考えとか、人に話し掛けたり話し掛けられたりするとか、一緒に遊んだり人に喜んでもらうことをしたりすることを、ぜひ、親子で、やってください。また、大人も子どもも、お互いの困っていることを理解し合いましょ。

私たちは皆、一人では弱いけれど、つながれば心が元気になって、マイナスの体験でさえ、プラスに変えていくことができます。（学校もつながります。頼りにしてください。）



## 新年度スタートの話 (4月7日登校日)

今日は、こうやって運動場に広がったまま集合しないで、過ごします。安全、安心のためです。みんなが校舎内に入ると、たくさんの人が集まって、人に触ってしまうからです。皆さん上手に並ぶことができ、すごいですね。

初めは、登校する時間を人によって別々にする方法を考えました。でも、登下校の時1人になってしまう人が増えて危険ですし、低学年の子が鍵を自分で開け閉めすることになるのは心配なので、やめました。

次に、運動場に集まってから、1人ずつ教室に行く方法を考えました。試しに、先生たちが子ども役になってやってみました。そうしたら、いろいろ工夫しても、どうしても人と近づいてしまい、校舎内のいろいろなところに触ってしまいました。「こっちだよ。」などと説明が必要なので、たくさんの人が声を出すことになってしまいました。



最後に考えたのが、今やっている、運動場で広がったままやるという方法です。

このように、ウイルスという目に見えないものを、自分の体に入れないように、どうしたらいいか考えることは、実は、脳にとってはかなり良いことです。見えないウイルスがどこにあるのかとか、どうしたらうつらないのかとか、今が手を洗うときだなどと、いつも頭を使って考えるからです。

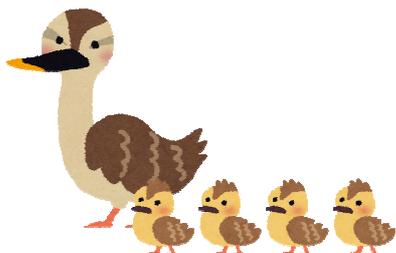
見えないものごとを考えるときは、他にもありますね。例えば、今、皆さんはマスクをしていますが、マスクをしていると顔全部が見えないので、いつもよりしっかりと相手の目を見て、この人はどういう気持ちでいるのかなと想像するでしょう？「人の気持ち」や、「誰かがしてくれたこと」も**見えないもの**です。そういうものを想像することは大切ですね。このように、感染に気を付けて生活していると、**想像する力がつきます**。そうすると、**考える力がとても鍛えられる**のです。

今度学校に来るとき、皆さんの頭がとても鍛えられていて、自分でもびっくりするくらい、きっと勉強もぐんぐん進みますよ。今年は初めから休校になってしまいましたが、大丈夫、みんなで乗り越えていきましょう。

## 休校延長期間中の学習や生活について 指導したこと (17日間：4/20～5/6)

### 【重要：お家の方へ】

この期間の過ごし方は、お子さんにとって大切です。(新学年になった意欲を低下させずに元気に過ごすことが、最重要です。)  
ただ休みが続くのではなく、お子さんが**気持ちを切り替え、新たなスタートだと思えるように**関わってください。



### ① 学びの土台としての**南チャレ**は、引き続き行いましょう。

お家の方へお願いしたいこと (できる範囲で、目指してください)

- いいところを見つけて、ほめる
- 学習しているときにそばにいる、見ている
- ファミチャレを増やす (対話とスキンシップを大切に。)

### ② これまでの**復習**と、可能な**予習**を行いましょう。

※一人で予習するのは初めての子もいます。無理のないように。

ここは分かるけどここは分からないと、はっきりするだけでも、十分。

※課題を伝えてあります。休み明けには家庭学習を提出します。

(出来を判定するためではなく、一人一人の学習状況を把握して、それに合わせた授業を行うため。)

今回は、予習できる内容を伝えてあります。  
学年ごとに異なりますので、学年だよりを見てください。

#### 今回の課題

(今後の授業での学びにつながる復習と予習)

#### 南チャレ

(学校での学びの土台、5つの付けたい力)



### ③ 時間を決めて学習するなど、よい**生活リズム**をキープしましょう。

崩れてしまったら、あきらめないで、少しずつ立て直しましょう。

お家の方へお願いしたいこと (できる範囲で、目指してください)

- 生活リズム表を、いつもよく見えるところに、貼る** (本日配付)
- 朝起きる時刻、寝る時刻を崩さない**
- メディチャレの成功体験を増やす (親子の協力で)**

困ったこと、心配なことは、そのまましないで、相談してくださいね。

## お知らせ

- 配付物は必要最小限にしましたので、持ち帰った物すべてに、目を通してください。
  - ・給食センターからのお知らせ (給食再開日や給食費について等) は、ホームページ上でご確認ください。
  - ・学年費会計は、4月10日に最初の口座振替をしています。(予算計画に基づき、執行しています。)
- 休校期間中は、まもメールやホームページのお知らせを、毎日確認してください。